

平成24年度財団法人千歳福祉サービス公社事業計画

1 事業計画における基本的な考え方

当公社は、「市民一人ひとりが、住み慣れた地域の中で自立して在宅生活を送ることができる福祉社会の実現を目指す」ことを基本理念とし、在宅福祉サービス事業を推進するため、安定した経営基盤の確立とサービスの質の向上に努めながら次の役割を担い、公社事業の運営を行う。

(1) セーフティネットとしての役割

高齢者の各種相談や低所得者層への配慮など、困ったときにいつでも適切な対応ができるよう、市内全域におけるセーフティネットの役割を果たす。

(2) 安定したサービスの提供

これまで実施してきた自主事業、介護保険事業等の実績を踏まえ、安定したサービスの提供を継続し、千歳市の在宅福祉サービスの増進に寄与する。

(3) 指定管理者としての役割

これまで「ほっとす」として培ってきた公社の実績と信頼を継続、発展させるため、利用者に対する安心・安全を確保し、指定管理者として健全かつ安定した事業管理と財務運営に努める。

(4) 公益法人制度改正に伴う対応

公益財団法人への移行について検討を進めてきたが、公社の収益事業である介護保険事業の位置付けで、公益法人移行への要件を満たすことが困難な状況ではあるが、引き続き関係機関と協議を図り検討を進めていく。

2 自主事業

(1) 在宅福祉サービスに関する普及啓発事業

特定高齢者などの訪問サービスを実施し、安否確認などにより情報提供を行うとともに、広報誌や公社ホームページを通じて、公社の事業内容等の普及啓発を行う。

事業	実施予定	対象	備考
訪問サービス	1回/月	単身高齢者等	約41世帯
公社ホームページの更新	随時	一般市民	
公社広報誌の発行	3回/年	利用・協力会員等	

(2) 在宅福祉サービスに関する相談事業

地域包括支援センターや在宅介護支援センターにおいて各種相談に応

じるほか、在宅福祉サービスの利用促進を図るため、関係機関と緊密に連携し、調整、手続きの支援等を行う。

事業	実施予定	対象	備考
総合福祉相談	随時	一般市民	
在宅介護訪問相談	随時	一般市民	
介護用品・機器相談	随時	一般市民	
住宅改造相談	随時	一般市民	
各種制度の説明及び実施機関との連絡調整	随時	一般市民	
福祉サービス手続きの支援	随時	一般市民	

(3) 在宅福祉サービスに関する調査研究事業

福祉ニーズの把握や顧客満足度の調査のほか、在宅ケアに関する資料の収集、各種福祉サービスや関係する制度改正の動向について調査研究を行うとともに、福祉サービス事業の周知等を行う。

事業	実施予定	対象	備考
福祉ニーズの把握や顧客満足度の調査	1回/年	利用者	
各種福祉サービスの制度等の調査研究	随時		

(4) 介護者及び福祉サービス提供者の研修及び人材育成事業

ホームヘルパーの養成を図るために、「介護員養成研修2級課程」の資格を取得できる研修会を実施するとともに、その修了者を対象にフォローアップ研修を行い、公社協力会員の確保など介護者及び福祉サービス提供者の人材育成に努める。

また、引き続き他の機関が行う各種養成研修における施設実習の受け入れや、講師の派遣を積極的に行う。

さらに、在宅生活を支えるために重要な役割を担う家族に対して、家族介護教室を開催し在宅介護を支援していく。

事業	実施予定	対象	備考
介護員養成研修 2級課程	1回/年 (約2ヶ月間)	一般市民	定員20名
フォローアップ研修	1回/年	介護員養成研修 修了者	
施設実習受け入れ	随時	一般市民	
講師の派遣	随時	一般市民・団体等	
家族介護教室	2回/年	一般市民	

(5) 在宅福祉サービスの提供事業

市内に居住する、おおむね65歳以上の方で、高齢や障がいのため日常生活に支障をきたしている方に利用会員として登録していただき、「さわやかサービス事業」として協力会員等により、次の在宅福祉サービスを提供する。

また、利用者ニーズの調査等を実施して新たな事業の検討を行い、ニーズに対応したサービスの提供に努める。

① ホームヘルプサービス

サービス内容	家事援助を中心に協力員等によるホームヘルプサービスを提供する。
利用者数	780H/年
利用料金	1時間900円

② 大掃除サービス

サービス内容	1回2時間程度で、協力員等を派遣して大掃除を行う。
利用者数	80H/年
利用料金	1時間1,300円

③ ふとん丸洗いサービス

サービス内容	専門業者に委託し高齢者のふとん類の丸洗い・乾燥を行う。
利用者数	20人
利用料金	1回3,000円

④ 健康増進サービス

サービス内容	外出の機会が少ない高齢者の方を対象に、温泉などの日帰り旅行を実施する。
利用者数	20人/回×2回
利用料金	実費

⑤ 調理教室

サービス内容	高齢者の一人暮らしが増加していることから、高齢男性等を対象に調理教室を実施する。
利用者数	12人/回×2回
利用料金	実費

3 介護保険事業

介護保険給付事業として、要介護または要支援の認定を受けた高齢者を対象に訪問介護事業、通所介護事業及び居宅介護支援事業を行う。

また、通所介護事業においては、体験見学やイベント開催などにより事業の周知を図り、利用者ニーズの把握に努め、サービス提供時間の見直しなどを積極的に行う。訪問介護事業についても利用者ニーズの把握に努め、サービスの水準を維持・向上するため、研修等を積極的実施する。

なお、新たに東区（祝梅在宅支援センター）に地域包括支援センターが設置される予定のため、介護保険の収益事業である居宅介護支援事業所との併設が困難であることから、祝梅居宅介護支援事業は廃止とし、北光居宅介護支援事業の体制強化を図り、事業の安定と利用者の自立支援に努める。

事業	実施予定	対象	計画値
(1) 新富訪問介護事業	随時	要介護者	提供時間 1,100 時間/月
(2) 新富介護予防訪問介護事業	随時	要支援者	
(3) 祝梅訪問介護事業	随時	要介護者	提供時間 310 時間/月
(4) 祝梅介護予防訪問介護事業	随時	要支援者	
(5) 新富通所介護事業	随時	要介護者	利用人数 32.5 人/日
(6) 新富介護予防通所介護事業	随時	要支援者	
(7) 祝梅通所介護事業	随時	要介護者	利用人数 32.5 人/日
(8) 祝梅介護予防通所介護事業	随時	要支援者	
(9) 向陽台居宅介護支援事業	随時	要介護者	ケアプラン件数 148 件/月
(10) 北光居宅介護支援事業	随時	要介護者	

4 障がい福祉サービス事業

身体障がい者居宅介護事業として、障がい者自立支援制度に基づき、身体障がい者が住み慣れた地域の中で自立して暮らしていけるよう、ホームヘルプサービスを提供する。

5 受託事業

千歳市が実施主体である次の事業について受託し、それぞれの実施規則、実施要綱等に基づき各種サービスを提供する。

平成24年度は東区に地域包括支援センターを新たに設置し、これまでの地域包括支援センターを西区として2箇所のセンターでの運営を受託する予定であり、より地域に密着した事業となるよう体制の整備を進める。

なお、東区に地域包括支援センター設置予定に伴い、これまで受託していた祝梅在宅介護支援センター及び祝梅地域包括支援センターブランチは廃止となる。

事業	実施予定	対象	備考
(1) 緊急通報システム訪問調査 受託事業	随時	システム設置 希望高齢者・ 身体障がい者	
(2) 向陽台在宅介護支援センター 運営受託事業	随時	高齢者・ 介護者等	
(3) 北光在宅介護支援センター 運営受託事業	随時	高齢者・ 介護者等	
(4) 訪問給食サービス受託事業	年末・年始 を除く毎日	高齢者、 障がい者	110食/日 11食/日
(5) 地域包括支援センター受託事業 ① 地域包括ネットワークの形成等を行うため、西区および東区の各センターにて下記事業を運営する。 イ 介護予防給付事業 予防給付ケアプラン作成などのマネジメント ロ 介護予防事業 高齢者が要介護状態などになることを防ぎ、自立した生活を営むことができるよう支援する ハ 包括的支援事業 総合相談・権利擁護、困難事例への助言・ケアマネジャーの支援などの包括的継続的マネジメント ② 地域包括支援センターブランチ運営事業 地域の窓口として、向陽台、北光に地域包括支援センターのブランチを設置し運営する。	随時	高齢者 要支援者 要介護者等	

<p>③ その他</p> <p>センターの適正な運営を図るとともに、「千歳市地域包括支援センター運営協議会」などによる協議・評価に基づき、センターの包括的支援事業の公正性及び中立性を確保する。</p>			
<p>(6) シルバーハウジング生活援助員派遣業務</p> <p>シルバーハウジング入居者に対し、安否確認等を緊急通報システムや訪問により行うとともに、生活上の相談などに対応した援助を行う。</p>	<p>土、日、祝日、年末年始を除く毎日</p>	<p>シルバーハウジング入居者</p>	<p>30 世帯 45 人入居 (1 月末現在)</p>